

◆ (財)共立国際交流奨学財団奨学金 2006年度奨学生Aさん

奨学金をもらって勉強に集中できました。2回の旅行も楽しかったです。おかげで無事卒業しました。2年間本当にありがとうございました。

◆ (株)共立メンテナンス奨学基金奨学金 2007年度奨学生Bさん

一年間 奨学金をもらって頂き、本当に助けてくれました。誠にありがとうございます。これから、私はもっともっと 頑張って勉強する同時に 日中友好にもなるべく力を入れ、貢献しようと思います。本当にありがとうございます。心から感謝します。 またよろしく願いいたします。

◆ (株)共立メンテナンス奨学基金奨学金 2007年度奨学生Cさん

私は今大学生になりました。一年前に振り向いたら、今の私はかなり変わりました。去年2月の私は心身がすごく底に落ちてしまいました。勉強の方向がなくなったり、自身もなくなったりしたので、どうしたらいいかわからないままに本当に帰国したくてしょうがなかったです。しかし、その時共立メンテナンスという奨学金に応募して、採用していただいて、自分でも驚きました。“なぜ”と疑問を持っていました。ですが、偶然ではなく、確かに自分の能力を認められたと考えました。そこから考えると、自分では、よりもっと頑張らなければならなくて、初心に戻ろうと決心しました。奨学生として期待されたのにこたえられないとほんとうに罪ではないだろうと思います。そのため、勉強がきちんと計画を立てて、目標を決めて、勉強が終わらないと絶対に寝ないということを自分自身と約束しました。また、勉強だけではなく、交流会やボランティアなどにも参加しました。きっと勉強に役に立つと思いました。結果は、今日本大学の大学生になりました。(残念ながら、第一希望国立大学が落ちました)。

もし、奨学金がなかったら、今日の私にならないはずですよ。ですので、本当に心より感謝します。本当にありがとうございました。奨学金が終了しても、ずっと心に残して、忘れられないものです。もし、私から何か協力してほしいことがあれば遠慮なく、気軽に言ってください。出来る限り必ず協力します。もう一度、本当にありがとうございました。

お便りいただき、ありがとうございます！

OB・OGの皆さん、これからのご活躍を期待しております。